

港湾戦略運営 Strategic Port Administration and Management		更新 新機軸・高品質プログラム			
対象国の条件：					
研修コース番号： 201984567-J002					
案件番号： 201984567					
主分野課題： 運輸交通/国際交通					
副分野課題：					
使用言語： 英語					
案件概要					
本研修では、各国が抱えている諸問題に対して、対処方針を自ら考え作成することで、各国関係機関の戦略的な港湾行政及び運営管理の能力が向上することを目的とする。					
目標／成果		対象組織／人材			
【案件目標】 各国が抱えている諸問題に対して、対処方針を自ら考え作成することで、各国関係機関の戦略的な港湾行政及び運営管理の能力が向上する。		【対象組織】 港湾担当省庁企画・計画部門および港湾管理機関			
【成果】 1. 港湾の政策、開発計画を策定するために必要となる、戦略的な開発計画やマスタープランについての知識を習得し整理できる。 2. 港湾の戦略的な港湾経営、運営管理に関する知識を習得し整理できる。 3. 世界の海上輸送及び港湾開発の動向について知識を習得し整理できる。 4. 国内外における港湾と臨海部産業立地との連携に対する日本政府機関及び民間企業の活動事例について理解する。 5. 自国の港湾経営及び運営管理、開発に関する課題について整理され、アクションプランが作成され、その実現に向けての取組みが行われる。		【対象人材】 <職位>港湾管理行政に携わる者、管理職または管理職に就くことが確定している者。 <職務経験>港湾分野において、8年以上業務経験を有する者。 <その他>大学卒業者または同等の学力を有しているもの。英語能力が十分であること。			
内 容		本邦研修期間	2020/1/13～2020/2/22		
本研修は、事前活動、本邦及び第三国における研修、帰国後の事後活動によって構成される。(※) 1. 事前活動 (1) 本研修内容に関する事前課題の提出 (2) インセプションレポート作成 2. 本邦研修（2020年1月中旬～2020年2月下旬） (1) 港湾管理 (2) 港湾行政戦略 (3) 世界の港湾情勢 (4) 開発・戦略運営・計画 (5) 環境社会配慮 3. 第三国における研修（2020年2月下旬～2020年3月上旬） (1) 第三国における港湾開発及び行政、運営管理事例の視察 4. 事後活動 (1) アクションプランの完成		担当課題部	社会基盤・平和構築部		
		所管国内機関	JICA横浜		
		関係省庁	国土交通省（運輸）		
		実施年度	2019～2021		
主要協力機関	調整中				
特記事項及びホームページ	・特記事項 本研修後、帰国研修員から提出されたアクションプランを基にモニタリング対象国を選出し、JICA派遣調査団によるアクションプラン実施状況に関するモニタリング活動を行う。 ・参考ホームページ 国土交通省港湾局 http://www.mlit.go.jp/kowan/ 一般財団法人 国際臨海開発研究センター(OCDI)※前年度協力機関 http://www.ocdi.or.jp/				